

2019年12月9日

報道関係者各位

日本オリーブ株式会社

今年の牛窓オリーブ園産オリーブオイル(新油)発売前に本格的なテイスティングを体験！
「第3回 エキストラバージンオリーブオイル うしまど 新油会」開催
～2019年12月17日(火) シェリーバー-Sanlucar(サンルーカル)にて開催～

オリーブ栽培とオリーブの木・食品・化粧品の製造販売を手掛ける日本オリーブ株式会社(所在地：岡山県瀬戸内市牛窓町、取締役社長：服部芳郎)は、岡山自社牛窓オリーブ園産オリーブのみを使用した「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」を発売するにあたり、「第3回 エキストラバージンオリーブオイル うしまど 新油会」を2019年12月17日(火)にシェリーバー-Sanlucar(サンルーカル)にて開催いたします。



「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」
180g 3,500円(税抜)

「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」は、牛窓オリーブ園のオリーブのみを使用した、毎年数量限定で販売しているオリーブオイルです。昨年収穫分で作った「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」は、国産オリーブオイル初の全国コンテストである「日本オリーブオイル品評会」で「金賞」と「特別賞(オリーブ植栽110周年記念事業実行委員会会長賞)」、国際品評会「ニューヨーク国際オリーブオイルコンテスト 2019」で「金賞」受賞など、多くの賞を受賞いたしました。

今年もオリーブの収穫をほぼ終え、昨年同様、自信をもってお届けできる「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」を12月21日(土)に発売することが決定いたしました。今年の「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」は、手摘みしたルッカー種、ミッション種、マンザニコ種、ネバディロ・ブランコ種、アルベキナ種などを鮮度を保つために24時間以内に搾油して仕上げました。このお祝いとお知らせを兼ねて、今年のオリーブオイルを一番にお試しいただける新油会を企画いたしました。

新油会では、出来上がったばかりの「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」のテイスティングに加え、シェリーバー「Sanlucar(サンルーカル)」にご協力いただき、「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」を食材と一緒にご提供いたします。

テイスティング会では、オリーブオイルの生産世界一のスペインで経験を積んだ社内スタッフを講師とし、実際にテイスティングを行ったり、食材と一緒にオリーブオイルを味わったりと、オリーブオイルの味の違いをお楽しみいただけます。また、今回は商品発売前の開催のため、一足先に「エキストラバージンオリーブオイル うしまど」を味わえる貴重な機会となります。

日本オリーブは今後も、オリーブの専門家集団として高品質で安心できる商品をお届けし、皆様のより豊かな食生活をサポートして参ります。

▼開催概要

開催日 : 2019年12月17日(火)
開催時間 : 14:00~15:00(講習&テイasting30分程度、試食30分程度)
開催場所 : Sanlucar(サンルーカル) 岡山県岡山市北区 野田屋町 1-5-21 有森ビル 1F
参加人数 : 8名様(事前募集に当選した方限定)

▼「エキストラバージン橄榄油 うしまど」商品概要

2002年に販売を開始し、現在まで多くのお客様にご愛用いただいている、100%牛窓オリーブ園産の橄榄油です。青リンゴや若草のようなフルーティーな香りが特徴で、オイルとは思えない驚くほどさらっとした口当たりで、まるでフルーツジュースのようです。数種類の品種をブレンドしているため、苦みや辛みが少なく甘みがあり、全体として豊かで繊細なハーモニーを感じられる橄榄油です。

受賞歴

「日本橄榄油品評会」
金賞、特別賞「オリーブ植栽110周年記念事業実行委員会会長賞」
「ニューヨーク国際橄榄油コンテスト 2019」
金賞
「Olive Japan2019」
銀賞
「ロサンゼルス国際エキストラバージン橄榄油コンテスト」
銀賞

品名 : エキストラバージン橄榄油 うしまど
容量 : 180g
価格 : 3,500円(+税)
発売日 : 2019年12月21日(土)
販路 : 通信販売(オンラインショップ・電話でのご注文)、
岡山県牛窓町の自社農園「牛窓オリーブ園」内にある売店「オリーブショップ」
URL : <https://www.nippon-olive.co.jp/fs/ushimado/gr15/100102>



▼日本オリーブ株式会社通信販売

注文専用ダイヤル : 0120-300-612 (平日9~18時、土 : 9~17時 日祝休)
公式オンラインショップはこちらから <https://www.nippon-olive.co.jp/>

▼日本オリーブ株式会社

1942年4月19日に服部和一郎(現社長の曾祖父)が「オリーブは食用になり、薬用になり、灯火にもなる」と牛窓の丘陵を開墾しオリーブを植樹。1949年6月1日に日本オリーブ株式会社を設立し、第一号商品「オリーブマノン バージンオイル」(現在の「オリーブマノン 化粧品用橄榄油」)を発売。現在はオリーブの栽培や基礎研究、定番品としては80品目以上の化粧品・食品を販売し、「暮らしの中に、オリーブを」テーマに牛窓オリーブ園を中心にイベントや通信販売を行いながら、オリーブを通じた社会貢献を企業活動の基本姿勢としている。創業者の好んだ言葉「自然を尊び、科学を重んず」が会社の理念。